

オフィスや店舗窓口などでの業務を効率化し、多様な働き方を支援
「Apeos」シリーズに高速 A4 カラー・モノクロ
複合機/プリンターの新ラインアップ登場

● 新発売 ●

2022年2月8日

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社（本社：東京都港区、社長・CEO：真茅 久則）は、「Apeos」シリーズの新商品として、A4 フラッグシップモデルとなるデジタルカラー複合機「Apeos C5240」およびデジタルモノクロ複合機「Apeos 6340」、A4 カラープリンター「ApeosPrint C5240」、A4 モノクロプリンター「ApeosPrint 6340」を2月10日から発売します。

本商品は、コンパクトサイズの A4 機でありながらカラープリント速度 52 枚/分^{※1}、モノクロプリント速度 63 枚/分^{※2}の高い生産性での出力が行え、給紙・後処理オプションも豊富で多様な出力が可能です。

また、近距離無線通信（NFC^{※3}）機能を標準搭載し、操作パネルに触れることなく、モバイル端末を操作パネルにかざすだけで出力できるタッチプリントに対応しています。NFC 機能がないモバイル端末でも出力いただけるよう、今回新たに簡単に Wi-Fi 接続が行える専用アプリケーション^{※4}を開発しました。さらにオプションの無線キットを増設することで、有線ネットワークを配線できない環境にも対応できるため、設置場所の自由度が向上し、ミーティングスペースや共有エリアでの出力など、さまざまなシーンで利用いただけます。A4 複合機モデル（「Apeos C5240」「Apeos 6340」）は、A3 複合機同等のオフィス業務を効率化する機能とクラウド連携を強化。クラウド連携では、Microsoft が提供する「ユニバーサルプリント」^{※5}に対応しているため、どこからでもセキュアな環境での印刷が可能になり、テレワークとオフィスワークを併用するハイブリッドワークのような柔軟な働き方を支援いたします。

A4 サイズの複合機やプリンターは機器本体が小さいことから、店舗窓口や薬局・病院受付などでの利用を想定し、葉袋や耐水紙などの特定用紙へのプリントにも対応しました。オプションの用紙トレイを4段増設すると、標準トレイと手差しトレイを合わせて最大6種類^{※6}の異なる用紙を同時にセットでき、かつ、用紙の補給が必要な際には、トレイ別にLEDライトと優しい音色でお知らせするため、どのトレイで用紙切れとなったのかも一目でわかります。また、省スペースタイプの4段の排出トレイ^{※7}を増設することで、例えば、部署・個人・ジョブごとに排出先を切り替えることができ、ワークグループごとに利用することも可能となるなど、使い勝手も充実しています。さらに、複合機の7インチのカラー操作パネルには富士フイルム独自の抗菌技術「Hydro Ag⁺」を使用した抗菌フィルムを標準装備し、ハードボタンには抗菌樹脂を使用しているため、安心・快適にご利用いただけます。

当社は、本商品を新たなラインアップとして強化することで、幅広いニーズに対応し、お客様の生産性向上に貢献いたします。

【Apeos C5240 / Apeos 6340 / ApeosPrint C5240 / ApeosPrint 6340 の主な特長】

- ・ Apeos C5240 / ApeosPrint C5240 : カラー/モノクロプリント速度 52 枚/分、
Apeos 6340 / ApeosPrint 6340 : モノクロプリント速度 63 枚/分の高生産性を実現
- ・ 米国セキュリティ対応基準「NIST SP800-171」※8 に準拠
- ・ 無線 LAN のセキュリティを強固にした新しいプロトコル「WPA3」に対応
- ・ 省スペースで利用できる 2 種類（フィニッシャーS、4 ビン出力装置）の後処理装置を導入
- ・ 原稿 100 枚まで積載可能な自動両面原稿送り装置を標準搭載し、原稿を 1 回通過させることで原稿の表と裏のスキャンが可能（注：Apeos C5240、Apeos 6340 のみ）



- ※1：Apeos C5240、ApeosPrint C5240。A4 同一原稿連続プリント時（普通紙）
- ※2：Apeos C6340、ApeosPrint C6340。A4 同一原稿連続プリント時（普通紙）
- ※3：Near Field Communication の略
- ※4：「Print Utility 接続」：Print Utility Ver3.1 以上に対応
- ※5：プリントサーバーやクライアント PC へのドライバのインストールが不要になる、クラウドベースの印刷ソリューション。Windows 10/11 Enterprise や Microsoft 365 の契約が必要
- ※6：オプションのトレイモジュール 4 段増設時に、最大 6 種、3,530 枚。大容量トレイモジュール増設時は、最大 4 種、4,010 枚（手差しトレイ 180 枚 + 標準トレイ 670 枚 + オプショントレイ 670 枚 + 大容量トレイ（オプション）2,490 枚）
- ※7：4 ビン出力装置（オプション）
- ※8：米国国立標準技術研究所（National Institute of Standards and Technology）が定めたセキュリティ基準を示すガイドライン。

【Apeos C5240 / Apeos 6340 / ApeosPrint C5240 / ApeosPrint 6340 標準価格】

商品名	標準価格(税別)	備考
Apeos C5240 (Model-PFS)	970,000 円	コピー、プリント、ファクス、スキャン機能搭載 1パス両面自動読み取り
Apeos C5240 (Model-PFS-EX)	970,000 円	コピー、プリント、ファクス、スキャン機能搭載 1パス両面自動読み取り、後処理機能装着可モデル
Apeos 6340 (Model-PFS)	856,000 円	コピー、プリント、ファクス、スキャン機能搭載 1パス両面自動読み取り
Apeos 6340 (Model-PFS-EX)	856,000 円	コピー、プリント、ファクス、スキャン機能搭載 1パス両面自動読み取り、後処理機能装着可モデル
ApeosPrint C5240	258,000 円	プリント機能搭載
ApeosPrint 6340	197,000 円	プリント機能搭載

【Apeos C5240 / Apeos 6340 / ApeosPrint C5240 / ApeosPrint 6340 販売目標】

2,000 台/年間（日本）

・プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。

富士フイルムビジネスイノベーションについて

働く人々がより創造力を発揮し組織の力を最大化するために、DXを通じた知識と情報の効果的な利活用を支援します。1962年の創業以来培った技術や知見をもとに、ワークフローソリューション、ITサービス、デジタル複合機などの印刷機器に関する研究・開発・生産・販売を行っています。基幹システムの販売や導入支援、業務プロセスのアウトソーシングサービスも提供し、世界中のお客様のビジネスを革新するグローバルリーダーであり続けます。

2021年4月1日、「ビジネスに革新をもたらす存在であり続ける」との決意のもと、社名を富士ゼロックス株式会社から富士フイルムビジネスイノベーション株式会社に変更しました。<https://fujifilm.com/fb>

本件に関する報道関係からのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フイルムホールディングス（株）コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

Tel: 03-6271-5120